

塾に頼らない中学生の定期試験・高校入試対策案内

案内のご請求ありがとうございました。高校入試対策アドバイザーの日高と申します。以下の内容を参考にされ、私が著書などで奨励している方法を知り、実践したいと思われる方はぜひご連絡ください。

なお、この講座(アドバイス)は個人で行っているもので、いかなる学習塾、家庭教師センター、教育機関とのつながりはありません。また高額な教材などを販売することなどもありません。

定期試験、高校入試でいい結果を出すには何が必要か

■塾に通えば皆成績が上がり、志望校に合格できる？

いったん頭の中をからっぽにして考えてみましょう。子どもが中学生になると、塾に通わせる保護者が増えます。学校の成績を上げ、高校入試に合格させるためには塾に通ったほうがいいと考えているからですね。

多くの中学生が塾に通っているからウチも通わせないと不安だ、そんな強迫観念も理由の一つでしょう。親としても、自宅でゲームばかりしているなら、塾に通わせたほうが安心なわけです。

しかし、勉強や試験のことを塾に丸投げして皆成績が上がり、志望校に合格するのでしょうか。じっさいのところ、**塾に通ってもたいして成果が出ない中学生が少なくない**、これが現実です。

■塾でできることは限られている

まずは、塾に通わないと成績向上や高校受験に不利だ、という思い込みから脱することです。大事なのは塾に通うかどうか、ではなく、**自宅で、自分の意志でどれだけ効果的に学習するか**、ということです。

考えてもみてください。週に2回、3、4時間塾に通ってどれほどのことができるでしょうか。それだけの時間では英語だけでも不十分でしょう。多額の費用を使って塾に通わせても、自宅で勉強しなければたいした効果はありません。

クラスには、塾に通っても成績が上がらない中学生がいる反面、塾に行かずにいい成績を残している生徒が必ずいます。これは自宅で効果的に学習できれば

それで十分な結果が出せることを示しています。これまで私は多くの中学生を見てきましたが、**成績が伸び志望校に合格した生徒は、やはり自宅での学習を怠らない子ばかり**でした。

■自宅で、家族でできることを考える

ここ数年、所得の格差が子供の学力差をもたらしているといわれています。たしかに傾向としては認めざるをえません。しかし家計を助けるために日々働き、学校に行けない子供が日本にいるのでしょうか。

答えは NO です。貧困家庭の子も小中学校に通い、みな平等な義務教育を無償で受けています。塾に通わせる費用がないから子供の成績が悪いと嘆くのではなく、まず中学生・家族自身ができることを考えるべきです。

「勉強しなさい」「塾行きなさい」と言う前に、保護者や家族自身が効果的な勉強の方法や適切な試験対策についてしっかり理解することが第一です。

■試験なんかたいしたことない!

中学生の試験対策など、実はたいしたことないんです。「成績を伸ばしたい」「あの高校に入りたい」という**意欲と、的確な方法、そしてその方法を実践すること**で誰でも結果を出すことができます。

結論からいうと、中学校で行われる定期試験、公立の高校入試はいずれも難しいものではありません。一部の難関高は別として、適切な試験対策で準備できていけば、塾に通うことなく誰でも5科目でいい結果を残すことができます。

■塾に通うデメリット

- ・費用と通塾の時間がかかる
- ・特定の科目しかできないバイト感覚の学生「講師」が多い。
- ・勉強のしかたそのものを教えてくれない、わかる講師が少ない
- ・集団指導の授業は結局学校と同じ。
- ・配布される教材、宿題がやりきれない
- ・自分で勉強する習慣ができにくい
- ・合格した生徒のことだけを宣伝する

出張講座「塾に頼らない中学生の試験対策」

実は、中学生はもちろん高校生、大学生、さらには社会人にいたるまで、自身の試験対策の方法が確立していない人は少なくありません。自己流で点数が伸びない、思うような結果が出せないのであれば、方法を見直す必要があります。

塾に通わずに定期テストの成績を上げ、高校入試に合格するための方法を画面やプリントをみながら分かりやすく具体的にお話しします。

この方法は高校入試だけでなく、大学入試、さらには資格試験でも使える、大変効果的な方法です。

【対 象】 主に公立高校をめざす中学生。塾に行かずに自分で勉強したいけど、どうやればいいかわからない、という方に最適です。できれば保護者など家族の方も一緒に聞いていただければベストですが、中学生のみ、保護者のみも可。

【場 所】 松戸からご自宅に伺い、パソコン(プリント)を使って行います。ご自宅でなく、喫茶店や公民館などでもかまいません。ご指定の場所に伺います。

【曜 日】 月曜日～金曜日(祝日も可)

【時 間】 午前 9 時から午後 9 時までの間の 2 時間(講座 90 分、その他質疑応答など 30 分)

【すすめ方】 パソコンの画面、プリントをみながら進めます。途中のご質問なども OK。途中でも気楽に尋ねてください。

【費 用】 トータル 2 時間で 9,000 円(税別)。交通費 1,000 円。首都圏以外の遠隔地の場合はご相談ください。交通費を含めた総額のお見積もりいたします。費用は終了後後払い(現金または銀行振込)です。金額は事前にお知らせします。それ以外の費用は一切かかりません。

【お申込み】 電話またはメールでお気軽に。

Mobile 070-6525-9072

Mail 622mmt@willcom.com PC-mail e@fastway.jp

【内 容】 「塾に頼らない中学生の試験対策」の主な内容は次の通り。

「塾に頼らない中学生の試験対策」

1 中学生の学習の目的と条件

- 1-1 中学生の学習の目的
- 1-2 目的達成のための条件

2 勉強の方法

- 2-1 「勉強法」は実行が難しい
- 2-2 「勉強法」の問題点
- 2-3 「一般的勉強」と「試験対策としての勉強」
- 2-4 試験で結果をださなければならない
- 2-5 試験から逃げるな
- 2-6 試験対策の方法をマスターする
- 2-7 アマチュア無線技士試験の例
- 2-8 (略)
- 2-9 塾へ行くべきか
- 2-10 学習塾の問題点

3 定期試験対策

- 3-1 試験問題の特徴
- 3-2 問題は誰でも解ける
- 3-3 できるところを積み重ねる
- 3-4 問題はいくら間違えてもよい
- 3-5 (略)
- 3-6 問題集の進め方
- 3-7 定期テスト対策は
- 3-8 欲張らずにまず 1 科目で結果を出す

4 高校入試対策

- 4-1 定期テストと入学試験の違い
- 4-2 (略)
- 4-3 試験に出ることは限られている①
- 4-4 試験に出ることは限られている②
- 4-5 試験に出ることは限られている③
- 4-6 過去問の進め方
- 4-7 模擬試験を受けて自分の実力をつかむ
- 4-8 3点セットで準備不足の受験生に差をつける

■プロフィール

ゼント日高 1960 年横浜市生まれ。代々木ゼミナールで一浪後に大学進学。卒業後に中央労働災害防止協会等をへて 2004 年 1 月、特定非営利活動法人ファストウェイを設立。過去の豊富な受験経験を活かし、2012 年 4 月より中学生の試験対策指導を開始。

得意分野は中学補習・高校受験対策と NPO 法人設立。宅建ほか行政書士、消防設備士、証券外務員、調理師など 12 の資格を全て 1 回の試験で取得するなど、試験対策に自信をもつ。数学コーチャープロ。

著書に「**極 過去問読**—これだけで確実に高得点が取れる中学生の試験対策」「**高校入試 社会の記述式頻出用語デルゴク 305**」(エール出版社)がある。

